



# さくら通信

成増小学校支援地域本部

誰もがみんな  
教育に関わる社会

2020年12月号

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、臨時休業という異例のスタートとなりました。成増小学校支援地域本部では、臨時休業中から動画教材作成や校庭開放の受付WEBフォーム作成などの支援を行いました。通常授業にはなりましたが、例年とは違う形式などの対応を取りながら、児童の豊かな学びを支援するため、日々奮闘しています。

成増小学校支援地域本部では、児童に接する学校支援ボランティアには来校時の検温・健康観察カードの提出、手指消毒やマスクの着用、場合によってはフェイスシールドの着用をお願いするなど、様々な新型コロナウイルス感染症対策を行っています。

## 1年 生活科「きれいにさいてね」～あさがおのツルでリースづくり～ 補助

10月15日(木)16日(金)1年生の生活科の授業にて朝顔リースづくりの補助ボランティアをしました。ハサミを上手にを使って、巻き付いている蔦を一緒にとったり、くるくる巻いたり。『朝顔の種もたくさんとれたよ～!』『上手に巻けたよ～!』と子どもたちの元気いっぱいの声をたくさん聞くことが出来ました。今年は新型コロナウイルス感染症対策のために当時は学校公開をしていないため、初めて保護者がボランティアとして授業に入ることになりました。



## 2年 算数 かけ算九九暗唱聞き役ボランティア

11月に計4回、朝学習の時間を利用し、かけ算の暗唱を聞くボランティアをしました。子どもたちは、自分の挑戦する段を言ってから暗唱します。

スムーズに言えなくてもまた練習して何度も並んで挑戦する姿が素敵でした。



## 6年 総合「12歳のハローワーク」

10月17日(土)に6年では「12才のハローワーク」と題して職業観を養うキャリア教育授業を行いました。さまざまな職業の方に参加してもらいました。

今回は初の試みとしてzoomを使い、漁師さんや大学教授の方の授業を受ける事が出来ました。



## 秋の読書週間 読み聞かせボランティア

11月4日～12月16日毎週水曜日(計7回2学年ごと)読書週間の一環として、朝の読み聞かせボランティアを行いました。

今回はzoomを使い図書室からリモートで行いました。初めての試みでしたが、子どもたちはいつもと変わらない楽しそうな表情で手を振ってくれたり、返事をしてくれたりしました。読み手もとても癒された時間となりました。



## 令和2年度第2回漢字検定

11月6日(金)に漢字検定試験を実施、34名が受検しました。本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため第1回検定が中止したため、今年度初めての実施となりました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため事前勉強会は中止となりましたが、その代替えとして過去問などの配布を行って受検対策を行いました。

## 4年総合「福祉授業～高齢者理解と認知症サポート」

11月20日(金)に4年総合の授業で、高齢者理解と認知症サポートについての授業を、成増地域包括支援センターの方を講師にzoomにて授業を行いました。地域本部としては内容、zoom関係の段取り、当日のzoom関係も含めた進行をさせていただきました。

お年寄りのこと、そして認知症について認知症サポーターとしての学びをリモートで行いました。またお年寄りの方々とzoomでリアルタイムに質問したりと交流も行いました。

今回新型コロナウイルス感染症対策のため、お年寄りを学校にお招きすることができませんでしたが、リモートで行うことができ、逆に遠くから来なくても良いという利点もありました。

今回講師と児童がコミュニケーションを取りながらの授業を展開することができ、児童、教員、講師など全てから好評でした。今後の外部講師をzoomでお招きしての授業が、この方法ならという、良い機会にもなりました。



## 4年総合「福祉授業～車いす体験」

11月25日(水)～27日(金)に4年総合の授業で、車いす体験を行いました。今回は新型コロナウイルス感染症予防のため、成増地域包括支援センターの方に来て授業をしてもらう事が出来ませんでした。4年生の保護者ボランティアの方に手伝っていただき車いす体験をする事が出来ました。ありがとうございました。

介助される人の気持ちを考えて、段差、坂道を危なくないように声かけをしながら、ゆっくり車いすを押ししていました。ほんの小さな段差でも車いすの障害になることを知り、周りには多くの小さな段差も多くあることに気付いていました。とても良い経験が出来たと思います。



## 動画制作支援

新型コロナウイルス感染症拡大による学校の臨時休業中における映像教材の作成や、zoomによる児童朝会などでの動画使用など、今年度は学校教育活動で多くの動画を使用しています。これらの動画撮影や編集に関する支援を行っています。

### 【主な動画制作】

- ・先生紹介
- ・校歌・学校内紹介
- ・校長メッセージ
- ・先生ボイスメッセージ
- ・成増のびのび体操
- ・音楽発表会児童鑑賞用ビデオ
- ・なわとび集会用なわとびの技紹介ビデオ 等



成増のびのび体操



校歌・学校内紹介

# 成増小学校と地域の連携・協働と推進体制

## “チーム成増” 地域と協働する人間愛と活力のある学校

- ★地域の人的・物的資源の活用や社会教育の連携により、「社会に開かれた教育課程」を実現
- ★地域住民による学校支援活動、放課後教育活動、地域文化活動等の実現
- ★学校を核として、地域の大人と子どもが学び合い、地域コミュニティを活性化！

**成増小学校**  
コミュニティ・スクール

一体的・効果的に  
連携・協働を推進

**地 域**  
地域学校協働活動

### 学校と地域・保護者をつなぐパイプ役地域コーディネーター

地域コーディネーターの役割は、学校支援ボランティアの情報収集、ボランティアとの連絡調整、学校支援事業の企画・実施などを行うほか、成増小学校との連携を通し、校内ニーズの把握、教育課題との照会、活動時間の調整など多岐にわたります。

地域コーディネーターは学校と地域・保護者の連携を深めるため、学校と地域・保護者をつなぐ役割を担います。

学校と地域・保護者の連携による教育環境づく

り、子どもたちの地域における社会活動への参加促進を図るために、地域コーディネーターは次の取り組みを推進していきます。

- 学校と地域・保護者の連携の促進
- 子どもが参加する地域の活動や行事の企画と運営支援
- 体験学習や学校行事等への協力
- ボランティア募集・調整及び研修会の実施
- 漢字検定等の運営支援

### CS 推進委員会

#### 学校運営に関して協議する機関

- 学校運営の基本方針の承認
- 学校運営に関する意見
- 教職員の任用に関する意見
- 学校と地域住民等との連携・協力の促進

両輪として  
推 進

### 学校支援地域本部

#### 地域住民、団体等により緩やかなネットワークを構築

- コーディネート機能
- 多様な活動（より多くの地域住民の参加）
- 継続的な活動
- 豊かな教育の実現

### 板橋区コミュニティ・スクールとは

板橋区コミュニティ・スクールとは、経営部門としての「学校運営協議会（本区ではコミュニティ・スクール委員会）」と実働部門としての「学校支援地域本部」が両輪・協働の関係で運営し、保護者や地域の皆様の力をこれまで以上に活かし、未来を担う子どもたちのために教育活動を支援する仕組みです。地域の意見を今まで以上に取り入れながら学校運営に取り組むことができる「地域とともにある学校」「地域と協働する学校」へ転換していきます。また地域としても、学校を中心とした地域ネットワークの形成等につながります。

#### ■連絡・お問合せ先

〒175-0094 東京都板橋区成増1-11-1  
成増小学校クラブハウス内  
TEL. 03-3930-0172 (成増小学校)  
FAX. 03-5998-4908  
Mail. shiratori@narimasu.gr.jp(白鳥)

### 学校支援地域本部って？

社会がますます複雑多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化する中で、学校支援地域本部は、家庭・学校・地域が一体となって地域ぐるみで学校教育活動について、様々なボランティアの方々が参加して学校を支援するしくみです。地域ぐるみで学校教育活動を支援することにより、教員が子どもと向き合い、本来の教育活動に専念することが可能となります。

その基本的なしくみは、学校の求めに応じてどのような支援を行うかといった方針などの企画・立案を行い、学校とボランティア間の連絡調整役となる「地域コーディネーター」と、実際に学校支援活動を行う「学校支援ボランティア」で構成されます。

 **facebook** とホームページにて活動の最新情報を提供しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://narimasu.gr.jp/>